

5. 市民・事業所・小中学生アンケートの結果

①市民アンケート

- 重要度が高く、かつ、関心度が高い環境問題 ⇒ **市民が取り組みを求める重点課題**
 - ①地下水の水質汚濁、地下水位の低下 ②ごみ問題 ③地球環境問題
- 地球規模の環境問題「地球温暖化」「海洋汚染」の関心度が高い
 - ⇒ **異常気象やごみ問題等、身の回りの環境問題と結びつけた取組を推進する**
- 満足度が低いが、重要度が高い身近な環境 ⇒ **改善してほしい環境課題**
 - ①川のきれいさ(河川・用水路) ②市民のマナーの良さ(ポイ捨て・ごみ分別など)
- 重要度が低いが、満足度が高い身近な環境 ⇒ **守られていて当然の環境。監視体制等の強化**
 - ①まちの静かさ ②暮らしの安全性
- 市に期待する施策の上位回答 ⇒ **市民が求める取り組むべき具体的な施策** (全ての世代)
 - ①設備導入に対する助成 ②環境保全の取り組み方や環境問題に関する情報提供 ③研究・学習・活動のための施設整備や拠点作り

(10代) ⇒ **SNS等を活用した情報発信の方法を検討する必要あり**

(20代・30代・40代) ⇒ **子育て世代が家族等で自然と触れ合うことのできる環境づくり**
- 将来に残したい大野の誇りや象徴としての環境 ⇒ **10年後の目標(守るべき大野の環境)**
 - ①湧水地、名水(地下水) ②日本一の星空 ③歴史的風情の残る町割りや町並み

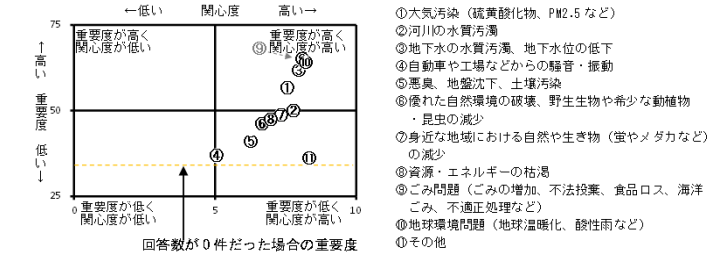
②事業所アンケート

- 前回(2010)調査よりも環境保全に対する意識向上
 - ⇒ **実際に行動に移すことを促す取り組みが求められる**
- 市に期待する施策の上位回答 ⇒ **市民が求める取り組むべき具体的な施策**
 - ①環境負荷を減らす設備導入に対する助成 ②取組事例やガイドライン、関係法令等の情報提供

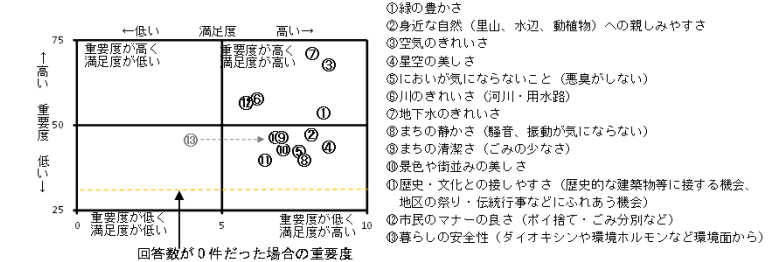
③小学6年生・中学3年生アンケート

- 学習意欲の高い環境問題 ⇒ **効果の高い環境教育のテーマ**
 - ①地球環境問題 ②優れた自然環境の破壊、野生生物の減少 ③身近な自然や生き物の減少
- 小学6年生に比べ、中学3年生の学習意欲が低い ⇒ **中学生に対する環境教育が課題**
- 参加したい環境活動 ⇒ **参加しやすい環境活動のテーマ**
 - ①星空の観察 ②ごみや空き缶拾いなどの地域をきれいにする活動 ③野外キャンプなど自然を体験するイベント
- お気に入りの場所や風景 ⇒ **これらを活用することで、高い効果の得られる可能性あり**
 - ①大野城 ②イトヨの里 ③御清水 ④六呂師高原 ⑤ふれあい公園

➤ 環境問題(全般)に対する関心度・重要度 (市民)



➤ 居住地区の環境に対する満足度・重要度 (市民)



➤ 参加したい環境活動 (小中学生)

